

伊勢市教育研究所

第1号

<http://www.ise-mie.ed.jp/~kenkyusyo>

E-mail:kyo-kenkyu@city.ise.mie.jp

たよ町



平成 28 年 4 月 21 日
伊勢市教育研究所
伊勢市小俣町元町 540 番地

行く春や...



伊勢市教育研究所

所長 水本 良恵

平成28年度が始まりました。各校（園）、各関係者におかれましても、新たな気持ちで新体制を築かれたことと存じます。「行く春や 鳥啼き魚の 目は泪」と松尾芭蕉の句にありますが、行く春を惜しむ暇もないほど慌ただしい日々を送られているのではないのでしょうか。

平素は教育研究所の諸事業推進に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ご承知のように教育研究所は、伊勢市の教育の発展に寄与することを目的として、教育問題の解明、教育についての基礎的・実地的な調査研究、教育実践上の研修ならびに教育相談、情報提供を行う機関です。そこで、今年度も「教育活動充実のための支援」「教育相談の充実」「教育情報の充実」を3本柱として教育現場と緊密な連携を保ちながら諸々の事業を推進してまいります。

具体的には「学びのグレードアップ総合推進事業（研究所版）」の委託、研修講座の開催、出前講座など現場の先生方の声を活かした様々な研修や研究の場を提供していきたいと考えています。また、「不登校対策ハーモニーハート総合推進事業」「子どもリレーションシップ総合推進事業」を中心に教育支援センターNEST、スマイルいせが学校や個々の教職員、児童生徒、保護者を支援できるよう体制を整えていきます。さらに、教育の情報化の推進に向けてコンピュータの整備やデジタル機器、教材の充実にも力を入れてまいります。

「行く春や 鳥啼き魚の 目は泪」の句は芭蕉が奥の細道の出発にあたり隅田川のほとりで詠んだ句です。行く春を惜しみながらも、今から描かれる未曾有の旅の世界に思いを馳せて詠んだように、私も4月1日に教育研究所の所長に就任し、その職責の重さを痛感するとともに、これからの日々に期待を寄せております。8月末から教育研究所は旧桜木保育所に場所を移しての業務となります。移転に伴い、いろいろとご不便やご迷惑をおかけするかとと思いますが、職員一同、新たな気分で、力を合わせてまいりたいと存じますので今後とも変わらぬご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。





平成 28 年度 伊勢市教育研究所のメンバーです よろしくお願ひします



所長	水本 良恵	情報教育係長兼指導主事	山本 充
教育研究研修係長	黒瀬 尚人	ICTアドバイザー	出口 晃
指導主事	北岡 美代子	ICT活用支援員	阿部 公恵
研修員	山本 千早	ICT活用支援員	奥村 都代
研修員	村木 俊一	ICT活用支援員	岡咲 愛
教育支援センターNEST 指導員	岡 裕子	NEST 相談員	豊島 久雄
教育支援センターNEST 指導員	東端 志野	NEST 相談員	福井 雅代
教育支援センターNEST 支援員	西田 希	臨床心理士	中瀬 由紀子
スマイルいせコンサルタント	加藤 泰彦	臨床心理士	長瀬 真
スマイルいせコンサルタント	世古 行生	臨床心理士	前川 知奈美
スマイルいせコンサルタント	宮城 弘明	運転手	川邊 憲一
スマイルいせコンサルタント	堀口 圭一		

平成 28 年度 教育研究所の委託研究

学びのグレードアップ総合推進事業（教育研究所版）

- ◆地域の歴史学習に係る実践研究（小学校又は中学校 1 校）
- ◆社会科副読本活用に係る実践研究（小学校 1 校）
- ◆情報教育に係る実践研究（小学校 1 校）
- ◆幼稚園教育に係る実践研究（幼稚園 1 園）

不登校対策ハーモニーハート総合推進事業

不登校を生まない取組みやネットワーク体制に係る研究
（小学校又は中学校 2 校）

子どもリレーションシップ総合推進事業

いじめを生み出さない、よりよい人間関係についての研究
児童生徒が安心して過ごせる学校づくり

スマイルいせでは、コンサルタントによる教育相談や臨床心理士によるカウンセリングを行っています。

◆コンサルタントによる電話・来所相談

相談時間：午前 8 時 30 分～午後 5 時
（月～金曜日）

対象：小中学生及び保護者

◆臨床心理士によるカウンセリング

カウンセリング時間：午前 9 時～午後 5 時
（月～金曜日） ※予約が必要です

対象：小中学生及び保護者

学校に行きたくても

行けない子どもたちのために

教育支援センター NEST

NEST とは「楽」「居心地の良い場所」「ひと休みの場所」という意味です。通級してくる子どもたちが心を休め、学校へ復帰するためのエネルギーをためていけるようにとの願いを込めています。

- ◎子どもたちの自主的な活動を大切に、自立の力を養います。
- ◎学校復帰に向けて個に応じた支援をします。
- ◎保護者や学校と相談し、子どもたちのエネルギーがたまるように支援します。

具体的な活動

- 一人ひとりの課題に合わせた学習・軽スポーツ・手芸・ゲーム
- 各種体験活動（調理体験・宿泊体験等）
- 沼木教室での自然散策や農業体験
・・・など

教育研究所は平成 28 年 8 月下旬に移転します。移転先：伊勢市桜木町 旧さくらぎ保育所